

皆さん、こんにちは。島根県知事の溝口です。

ようこそ「高津川 SEA TO SUMMIT」に、お出で下さいました。心より歓迎申し上げます。

遠くからお出でくださった皆さん、大会開催にご尽力いただきました辰野会長をはじめ、モンベル社の皆さん、ボランティアの皆さん、協賛企業の皆さんに、心より感謝申し上げます。

昨年の「高津川 SEA TO SUMMIT」の開会式には、私も出席いたしましたが、今回は所用があって出席できず、こうして音声でメッセージをお送り申し上げます。

実は、私は、この高津川の下流にあります益田市で生まれ、子供の頃はよく高津川で泳いだり、鮎かけなどをしておりました。また、就職をし、結婚をして、子どもなどができますと、夏休みに益田へ帰りまして、子供たちを泳ぎに連れて行ったりしておりました。

このように、地元の私どもにとりまして高津川は、普通の、当たり前前の川であります。しかし、そうした当たり前前の川が日本の中で少なくなっております。

その高津川が、これまで、平成 18 年、19 年、そして昨年、「水質日本一」となりました。

普通の川を普通のままにしておくには、それなりの努力、工夫をしなければならない時代となっております。今、高津川周辺では、森林の整備や有機・エコ農法への取組み、バイオマス・エネルギーの活用推進などの活動が熱心に行われております。

この高津川の清流や豊かな自然を、みんなで楽しむことが出来るよう、一緒になって努力しようではありませんか。

簡単ではありますが、第 2 回目の「高津川 SEA TO SUMMIT」の開催をお祝いし、そして、参加される皆さんが「SEA TO SUMMIT」で高津川を楽しまれることを、ご祈念申し上げまして、私のご挨拶といたします。